

# 令和2年度 コロナに負けない！とっとり絆事業補助金募集要項

令和2年10月7日改定

## 1 趣 旨

新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、外出自粛、学校の休校、三密を避けた行動など、県民生活に支障が生じてきているなか、互助・共助等の支援が必要となる者を対象に実施するボランティア活動を支援するため、「コロナに負けない！とっとり絆事業補助金」の交付を希望する個人、団体又は企業を募集します。

## 2 補助制度の概要

新型コロナウイルス感染防止対策による外出自粛や休校などにより生活に困りごとが生じている方々を支援するボランティア活動を行う場合に、次のとおり助成を行います。(ただし、予算額に達した時点で終了します。)

なお、助成対象となるボランティア活動は、感染拡大防止のための三密(密閉空間、密集場所、密接場面)の行動を避け、その他の感染防止策が措置される活動を対象とします。

### (1) 対象となる活動内容

休校・休園で外出できない状況下での子どもの学習やストレス解消に資する活動、新型コロナウイルス感染防止のために外出できない者(高齢者等)への支援、外出自粛などのために人手不足となる地域の活動の支援など

※国・県・市町村から他の補助金、交付金等を受ける(予定を含む。)取組は対象外とします。

<想定される実施例>

- ・必要物資の買い物支援
- ・子どものための学習、運動などの支援(教材づくり、室内でできる運動の紹介など)
- ・マスクを作成し、地域・学校・施設などへの配布
- ・食事づくりが困難な方等のための配食支援
- ・外出自粛で人手不足になった営農活動の支援や地域の環境維持・保全への支援
- ・休業している団体・事業所等の従業員が地域支援のために取り組む社会貢献活動 など

### (注) 対象とならない活動

- ・家族、親戚を対象とした活動
- ・営利を目的とした活動

### (2) 申請できる者

県内のボランティア(非営利)活動に取り組む個人、団体、企業

※ボランティア活動保険等に加入したうえで活動を行ってください。

[申請できる団体や企業の例]

- ・NPO、ボランティアサークル、住民団体等の非営利公益活動団体
- ・自治会、老人クラブ、子ども会などの地域住民組織
- ・企業(非営利の社会貢献活動に限ります) など

※ただし、以下の団体は対象外とします。

- ・政治・選挙・宗教・特定の思想の普及に関わる団体
- ・暴力団又は暴力団員等の統制下にある団体
- ・団体として実体のないもの

### (3) 補助率及び補助上限額

補助率10/10、補助上限額10万円

### (4) その他

ア 申請は、原則として活動を開始しようとする日の14日前までに行ってください。

イ 申請は、募集期間内であれば即時受付けます。

ウ 補助金の交付時期は、活動の完了後となります。活動の完了前の交付を希望される場合はご相談ください。

エ 補助金の出納の状況、事業の実施状況、収支の状況(証拠書類)がわかる書類は5年間保存が必要です。

## 3 応募方法

### (1) 募集期間

令和2年4月27日(月)～令和3年1月29日(金)

## (2) 応募方法

コロナに負けない！とっとり絆事業補助金交付要綱の申請書、事業計画書、収支予算書（様式第1～2号）及び次の書類を添付し、鳥取県地域づくり推進部県民参画協働課まで持参、郵送又は「とっとり電子申請サービス」により提出してください。（募集期間必着）

※応募先住所は「7お問い合わせ先」をご確認ください。

<添付書類>

- 1 団体・企業の場合は、団体規約・企業概要（設立の目的、活動の本拠地、事業内容がわかる書類）、構成員名簿（企業は役員名簿）
- 2 本事業で行う活動の参加者名簿（個人の場合は不要）
- 3 その他事業の内容、事業費の算出基礎がわかる資料

## 4 補助金の対象経費

この補助金の対象は、事業実施のために必要な経費とします。

ただし、証拠書類が整わない経費については、この補助金の対象外となります。

なお、国・県・市町村から他の補助金、交付金等を受ける（予定を含む。）取組は対象外とします。

### I. 対象経費となる経費の例

| 項目       | 内容  |
|----------|---|
| 需用費      | 消費品費<br>・支援を行う者が感染予防のために必要なマスク・消毒液等の購入費用<br>・マスク作成に必要な材料等の購入費用<br>・印刷代、消耗品購入費用（コピー用紙、プリンター用インク） など<br>※コピー用紙など活動期間中に使いきれないものは、活動期間中に使用したものが対象となりますので、購入費用を使用枚数等で按分してください。 |
|          | 燃料費<br>・ボランティア活動に必要なガソリン代など<br>(例) 支援者の自宅等（集会所などの拠点を含む）から買い物支援を行った距離に応じて算出(1 kmあたり 25 円)<br>(例) 自宅⇒店舗⇒受援者宅⇒自宅   |
|          | 食糧費<br>・配食支援を行う場合の食材費   |
| 旅 費      | ・自家用車等がなく自動車、バスを利用した場合の交通費  |
| 役務費      | 通信運搬費<br>・郵便料金<br>(例) 作成したマスク等の送料 等   |
|          | 保険料<br>・活動の際に発生した傷害等に対応できるボランティア活動保険の保険料 など   |
| 使用料及び賃借料 | ・動画掲載のために必要なWEBサイト掲載料（既に、個人・団体運営等のために開設しているWEBサイト使用料への経費の振替えは不可）<br>・動画撮影に必要な機材、会議室の使用料など<br>・その他、支援に必要不可欠な賃借料  |
| 報 償 費    | ・動画の出演者（講師）に対する謝金（教材作成や動画配信など、専門的な指導が必要な場合に限り、1人あたり6千円を上限とする。）  |

### II. 対象経費とならない例

- i. 団体・企業の運営に係る経常的な経費（事務所の家賃、光熱水費など。申請した活動にかかる経費と明確に区分できない経費を含む。）
- ii. 人件費（給与・賃金）
- iii. 食糧費（配食支援を行う場合の食材費以外のもの）
- iv. その他、交付対象経費として県が不相当と認める経費

## 5 留意事項

- ア 活動に当たっては、感染防止のための対策を十分に行っていただくようお願いします。
- イ 動画の配信など不特定多数を支援する場合や支援要請を受けた場合を除き、活動を行う際には、あらかじめ支援対象者やその代表者の方から支援を受ける意向があるか確認し、同意を得ておくようお願いします。
- ウ 交付決定を受けた事業の概要等については、広くインターネット等で公表します。

## 6 事業手続き

|   |   |
|---|---|
| 1 交付申請書を提出（活動を開始する日の14日前まで）<br>※活動開始の14日前に申請できない場合についても、柔軟に対応しますので事前にご相談ください。 |   |
| (申請者⇒県)   | <p>&lt;提出書類&gt;</p> <p>①補助金交付申請書（規則様式第1号）</p> <p>②コロナに負けない！とっとり絆事業補助金事業計画書（様式第1号）<br/>※団体の場合、構成員名簿（任意様式）を添付してください。</p> <p>③コロナに負けない！とっとり絆事業補助金収支予算書（様式第2号）</p> <p>④団体・企業の場合は、団体規約・企業概要（設立の目的、活動の本拠地、事業内容がわかる書類）、構成員名簿（企業は役員名簿）</p> <p>⑤本事業で行う活動の参加者名簿</p> <p>⑥その他事業の内容、事業費の算出基礎がわかる資料</p>   |
| 2 交付決定通知到着（交付申請を受けた日から14日以内）  |   |
| (県⇒申請者)   | ○申請書の内容を審査し、補助金交付の可否を決定します。   |
| 3 事業の開始（交付決定の日以降に生じた活動経費が補助金の対象）  |   |
| (申請者)   | <p>○実績報告時に領収書等の支出した経費の証拠書類の提出が必要となります。<br/><u>領収書・証拠書類がないものについては、補助金の対象となりませんので、なくさないよう大切に保存してください。</u></p> <p>○活動に当たっては、感染防止対策を十分に行ってください。</p> <p>○事業を変更、中止、廃止する場合は県の承認が必要です。事前に相談してください。</p>  |
| 4 事業完了（申請者）   |   |
| (申請者)   | この申請で計画したボランティア活動が終了した日。  |
| 5 実績報告書の提出（完了、中止、廃止の日から20日以内又は令和3年3月5日のいずれか早い日）                               |   |
| (申請者⇒県)   | <p>&lt;提出書類&gt;</p> <p>①実績報告書（規則様式第3号）</p> <p>②コロナに負けない！とっとり絆事業補助金事業実施報告書（様式第4号）</p> <p>③コロナに負けない！とっとり絆事業補助金収支決算書（様式第5号）</p> <p>④証拠書類</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 領収書等の経費を支払ったことがわかる書類の写し（次の表を参考にしてください）</li> <li>2 燃料費の算出根拠（移動経路、距離がわかる書類。本募集要項11ページの例を参考に作成してください。）</li> <li>3 本事業で行った活動に参加した者の名簿（個人の場合は不要です）</li> <li>4 実施の様子がわかるもの（チラシ・写真 など）</li> </ol> |
| 6 補助金の額の確定通知到着（県⇒申請者）   |   |
| (県⇒申請者)   | <p>○補助金の支払い（精算払）額の確定後、県へ口座振込依頼書を提出すると、補助金が支払われます。</p> <p>※概算払い（事前払い）が必要な場合は申請時に御相談ください。</p>   |

### 【証拠書類（領収書等）】

| 経費の種類                | 提出書類   |
|----------------------|--|
| 1 消耗品費、食糧費、通信運搬費、使用料 | 領収書（レシート可）   |
| 2 旅費                 | <p>・鉄道・バスを利用した場合は、乗車日時、乗車の目的、乗降場所の駅・バス停と料金を記載した書類（領収書が出る場合は、領収書）</p> <p>・自家用車、公共交通機関がなく、やむをえずタクシーを利用した場合は、領収書を添付</p> |

|       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| 3 報償費 | 受領証（講師の口座振込による支払いの場合は、振込状況がわかる書類）     |
| 4 保険料 | 領収書と保険証書の写しなど、加入期間、保険内容、対象者、保険料のわかるもの |

## 7 お問い合わせ先

鳥取県地域づくり推進部県民参画協働課（ボランティア・協働担当）

住所 〒680-8570 鳥取市東町一丁目 220（鳥取県庁本庁舎 1階）

電話 0857-26-7071／ファクシミリ 0857-26-8112／電子メール kenminsankaku@pref.tottori.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/253777.htm>

# 記載例

## 1 交付申請書（規則様式第1号）

令和〇〇年〇月〇日

鳥取県知事 〇〇 〇〇 様

知事宛としてください。

申請書の提出日を記入してください。

住 所 鳥取県〇〇町〇〇-〇〇

申請者 〇〇地区町内会

会長 〇〇 〇〇 印

（団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。  
押印いただく場合は、団体の代表者印を押印してください。  
代表者印がない場合は、代表者個人の私印でも問題ありません。

令和〇〇年度コロナに負けない！とっとり絆事業補助金交付申請書

令和〇〇年度コロナに負けない！とっとり絆事業補助金の交付を受けたいので、鳥取県補助金等交付規則第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

|            |   |
|------------|---|
| 補助事業等の名称   | 令和 年度コロナに負けない！とっとり絆事業補助金                          |
| 算定基準額（見込み） | 23,650円 ※収支予算書記載例1の場合の金額です。<br>（補助対象経費計②-その他の収入①） |
| 交付申請額      | 23,650円   |
| 添付書類       | 1 事業計画書<br>2 収支予算書（に準ずる書類）<br>3 その他参考資料           |

実際の申請に当たっては、規則様式第1号に挙げている「1 事業計画書」、「2 収支予算書」以外にも下記の「参考：補助金交付申請書の提出書類一覧4～6の添付が必要です。

### 【参考：補助金交付申請の提出書類一覧】

- 1 交付申請書
  - 2 事業計画書
  - 3 収支予算書
  - 4 団体・企業の場合は、団体規約・企業概要（設立の目的、活動の本拠地、事業内容がわかる書類）、構成員名簿（企業は役員名簿）
  - 5 本事業で行う活動の参加者名簿
  - 6 その他事業の内容、事業費の算出基礎がわかる資料
- ※4、5の書類は個人の場合は不要です。

## 2 事業計画書（様式第1号）

(1) 事業の名称

事業内容をもとに、名称を端的に表してください。

例) ○○地区町内会お買い物支援

(2) 事業の目的

新型コロナウイルスで困っている人のためにそのような支援策を行うか具体的に目的を記載してください

※ボランティアの対象、その他困り事、支援策のあらましがわかるように記入してください。

例) 町内でコロナウイルスの影響により自宅待機をされ、外出できないため日用品の買い物ができず困っている方を対象に、お買い物支援を行う。

3 実施内容

補助金を受けて実施する事業の内容を、「いつ、どこで、誰を対象に、何をどのように」実施するのが明確に分かるように記入してください。実施される内容がわかるように、具体的に記載してください。

計画から、時期や会場が変更となっても、事業が適切に行われれば支障はありません。

(1) 実施場所

例) ○○地区町内会

※施設の名称、活動を実施する地域(市区町村名、小学校区名など)など、活動の拠点・ボランティア活動の対象地域を記載してください

(2) ボランティア活動の支援対象者

支援対象者 8人(延べ 144人)

(8人×18回)

(3) 活動内容

ア 実施期間・回数(予定)

例) 令和2年5月20日～令和2年7月19日(18回)

イ 活動の内容の詳細

対象者へどのような支援・活動をどのような方法で行う計画か具体的に記載してください。

例) ・毎週水曜日と日曜日の午前中に、町内の対象者へ電話をかけ、注文の有無を確認する。

・注文があれば自動車によりお買い物を行い、夕方までに依頼先へ物品を届ける。

(班ごとにメンバーがローテーションにより実施)

(4) 新型コロナウイルス感染防止策

活動に当たって行う感染防止対策を記入してください。

例) ・活動開始前に全員が検温する。平熱でない人は活動しない。

・活動を実施する際にはマスクを着用し、活動の前後に手洗い消毒を行う。

・お買い物をした品物を届ける際には、玄関先など指定された場所に置き、代金の受取については、スマホ決済サービス(LinePayなど)等を利用し、直接の接触をしない方法により行う。

4 事業完了年月日 令和2年7月19日

5 他の補助金の活用の有無(有・無)

※他の補助金の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をしてください。

※「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問合せ先(補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先)を記載してください。

補助金名 ○○補助金

当該補助金の連絡先 県庁○○課 26-XXXX

事業内容

対象となった事業内容を記入してください

6 消費税の取扱い※該当するものいずれか1つに○をすること

一般課税事業者( ) ・ 簡易課税事業者( ) ・ 免税事業者(○)

一般課税事業者 基準期間(前々事業年度)の課税売上高が1,000万円を超える事業者

簡易課税事業者 課税事業者の中で前々年の課税売上高が5,000万円以下であり、簡易課税制度を選択した事業者

免税事業者 基準期間(前々事業年度)の課税売上高が1,000万円以下で特定期間の課税売上高もしく



### 3 収支予算書（様式第2号）

※記載例は、取組事例の一例について例示したものですので、実際の活動内容に合わせて作成してください。

- ・ 買い物支援を行う場合 ⇒ 記載例1参照（車での燃料費の算定方法について参考にしてください。）
- ・ マスク制作費を行う場合 ⇒ 記載例2参照（物品を購入する際の算定方法について参考にしてください。）
- ・ 動画配信を行う場合 ⇒ 記載例3参照

#### 記載例1（買い物支援を行う場合）

様式第2号（第4条関係）

コロナに負けない！とっとり絆事業補助金事業収支予算書

収入の部

（単位：円）

| 区 分                               | 予算額    | 積算内訳 |
|-----------------------------------|--------|------|
| 県補助金                              | 23,650 |      |
| 自己資金                              |        |      |
| その他の収入 ①<br>（民間・市町村助成金、<br>販売収入等） |        |      |
| 合 計                               | 23,650 |      |

支出の部

（単位：円）

| 区 分     | 予算額       | 積算内訳  |
|---------|-----------|---|
| 補助対象経費  | 燃料費       | 2,250 1班：自宅～○○店～▲店～対象者自宅～自宅<br>5km×25円×18回=2,250円   |
|         | 燃料費       | 4,500 2班：自宅～■店～▲店～対象者自宅～自宅<br>10km×25円×18回=4,500円   |
|         | 燃料費       | 900 3班：自宅～○○店～対象者自宅～自宅<br>2km×25円×18回=900円          |
|         | 消耗品費      | 16,000 マスク代（50枚入り5箱×3,000円）=15,000円<br>消毒液4本 1,000円 |
|         | 補助対象経費計 ② | 23,650  |
| 補助対象外経費 |           |   |
|         | 補助対象外経費計  |   |
| 合 計     | 23,650    |   |

距離の計算については、車のメータ又はWEB上の電子地図の最短経路により算出してください。

※算定基準額 = 補助対象経費計②－その他の収入①

23,650円



記載例2 (マスク制作を行う場合)

様式第2号 (第4条関係)

コロナに負けない! とっとり絆事業補助金事業収支予算書

収入の部

(単位: 円)

| 区 分                                 | 予算額   | 積算内訳 |
|-------------------------------------|-------|------|
| 県 補 助 金                             | 7,175 |      |
| 自 己 資 金                             |       |      |
| その他の収入 ①<br>( 民間・市町村助成金、<br>販売収入等 ) |       |      |
| 合 計                                 | 7,175 |      |

支出の部

(単位: 円)

| 区 分     | 予算額        | 積算内訳   |
|---------|------------|--|
| 補助対象経費  | 燃料費        | 125 自宅~〇〇保育園<br>5km (往復) ×25円×=125円                                    |
|         | 消耗品費       | 5,000 布マスク材料50枚分: 布、糸、ゴム購入費用 5,000円                                    |
|         | 消耗品費       | 2,050 メンバー用マスク3人×10日=30枚<br>50枚入り1箱購入3,000円×30/50=1,800円<br>消毒液1本 250円 |
|         | 補助対象経費 計 ② | 7,175  |
| 補助対象外経費 |            |  |
|         | 補助対象外経費 計  |  |
| 合 計     | 7,175      |  |

マスク等の消耗品の購入については、実際に使用予定の数量で按分してください。

※算定基準額 = 補助対象経費②-その他の収入①

7, 175円

### 記載例3 (動画配信を行う場合)

様式第2号 (第4条関係)

コロナに負けない! とっとり絆事業補助金事業収支予算書

収入の部

(単位: 円)

| 区 分                               | 予算額    | 積算内訳 |
|-----------------------------------|--------|------|
| 県補助金                              | 38,650 |      |
| 自己資金                              |        |      |
| その他の収入 ①<br>(民間・市町村助成金、<br>販売収入等) |        |      |
| 合 計                               | 38,650 |      |

支出の部

(単位: 円)

| 区 分      | 予算額       | 積算内訳   |
|----------|-----------|--|
| 補助対象経費   | 講師謝金      | 36,000 講師6名×6,000円=36,000円   |
|          | 旅費        | 600 講師自宅(鳥取市〇〇)～撮影現場(鳥取市〇〇)<br>自家用車往復4km×25円×6回=600円                       |
|          | 消耗品費      | 2,050 撮影スタッフ・講師用マスク5人×6日=30枚<br>50枚入り1箱購入3,000円×30/50=1,800円<br>消毒液1本 250円 |
|          | 補助対象経費計 ② | 38,650   |
|          | 補助対象外経費   |  |
| 補助対象外経費計 |           |  |
| 合 計      | 38,650    |  |

マスク等の消耗品の購入については、実際に使用予定の数量で按分してください。

※算定基準額 = 補助対象経費② - その他の収入①

38,650円

(参考様式)

<実績報告書に添付する燃料費の算出根拠の例>

※燃料が必要な自動車等の運搬手段を用いた場合、距離数の合計で算出してください。(小数点以下切り捨て)

※距離数は、自動車のメーター又はWEB上の電子地図等の最短距離により計算してください。

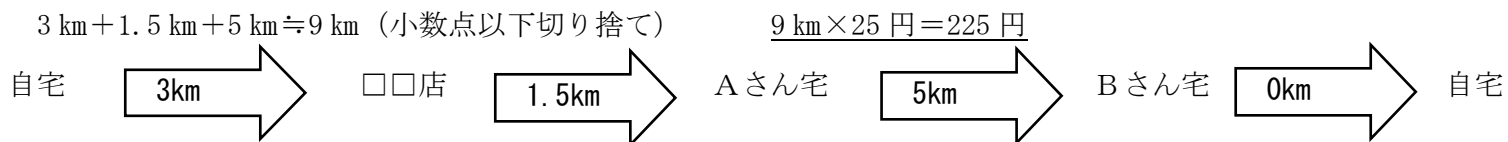
※注意：複数日間車を使用した場合、距離計算は1日ごとに行ってください。

| 日時               | 依頼者                                    | 使用した自動車等 | 買い物支援の行程  | 距離     | 算出 (25 円/k m)    | 申請額   |
|------------------|--|----------|---|--------|------------------|-------|
| ①自治会での活動の例       |  |          |   |        |                  |       |
| ○/○              | ○○さん、△△さん<br>■ ■さん                     | Aさんの車    | 自宅⇒○○店⇒鳥取市○○町 (町内会集会所) ⇒自宅<br>※集会所から会員宅へは徒歩のため燃料費不要 | 3 k m  | 3km×25 円=75 円    | 75 円  |
| ②個人の活動の例         |  |          |   |        |                  |       |
| △/△              | ○さん(若桜町○○)<br>▲さん(若桜町▲▲)<br>□さん(若桜町□□) |          | 自宅⇒××店⇒○さん⇒▲さん⇒□さん⇒自宅                               | 15 k m | 15km×25 円=375 円  | 375 円 |
| ③複数の店舗から購入する場合の例 |  |          |   |        |                  |       |
| □/□              | ○○さん                                   | Cさんの車    | 自宅⇒□□店⇒○○店⇒■さん⇒自宅                                   | 20 k m | 20 km×25 円=500 円 | 500 円 |
|                  |  |          |   |        |                  |       |

11

<燃料費の計算方法>

【例1】配達先が複数ある場合



【例2】買い物先が複数あり、配達先も複数ある場合

